学籍登録事項変更届

					于 末百二	\		-							
提出日	(西暦)		年		月		日								
学籍番号	***************************************						氏	名	ı						
記入上の注意	①変更がない箇所は記入する必要はありません。 ②住所のアパート名等は略さずに部屋番号まで記入してください。 ③次の項目を変更する場合は、変更を証明する書類(コピー可)が必要です。 学生氏名→「戸籍抄本」 / 国籍・本籍→「住民票」 / 性別→「戸籍抄本」と「裁判所の審判」														
1. 学生本	人に関する	事項	の変更	E %i	称名を使	用する	場合は別	途手続き	が必	凄です。					
フリガナ												男			
新氏名										性 別			(変更前]:)
英字氏名				1											
国 籍				(変更	前:) 7	な 第	i i				(変更前	Ī:)
住 所	口自宅通学	<u> </u>	郎 便 i	番号	₹					都道府県					
	□自宅外通学	F	卜区町 林	讨以下											
電話	携	帯					固	1 5	定						
 保証人 (1)保証、 ※新旧それ 					·								,	遵守す	⁻ るよう指
	こと、学生の身 ない事情によ	身上に	関する	一切の責	任を負	う」こと	とを誓約	いただ	き、	下記に自乳	ቔ・捺	印をして	てくださ	い。	<u> </u>
	<u>こと、学生の身</u> 身ない事情によ 	身上に	関する	<u>一切の</u> の署名	任を負	う」こと	とを誓約	いただ	き、	下記に自乳	ቔ・捺	印をして	てくださ	い。	00.210
		身上に	関する	一切の責	任を負	う」こと	とを誓約	いただ	き、	下記に自乳	ቔ・捺	印をして記入して	てくださ	い。	
※やむを得		身上に	関する	<u>一切の</u> の署名	任を負	う」こと	とを誓約	いただ	き、	下記に自乳	ቔ・捺	印をして記入して	てくださ	い。	
※やむを得 フリガナ		身上に	関する	<u>一切の</u> の署名	賃任を負 ・捺印を	得られた	とを誓約	いただ	き、	下記に自乳	ቔ・捺	印をして記入して	てくださ てくださ	い。 い。	
※やむを得 フリガナ 氏 名		身上に より旧	関する· 保証人(一切の の署名 新 等送付5	近任を負 ・捺印を 印 印	う」こと 得られた 続柄:	とを誓約 ない場合 い"(宛	いただは、変	き、更理・変	下記に自動性の	ቔ・捺	印をし ⁷ 記入し ⁷ 旧	てくださ てくださ	い。 い。	
※やむを得 フリガナ 氏 名 変更理由 住所の変更 (2)保証	けるい事情による □保証人住 □保証人住 人住所及び郵	身上に より旧 所や調 所や調	関する 保証人の 野便物等 野便物等 等送付会	一切の の署名 新 等送付5 等送付5 先の変夏	近任を負 ・捺印を 印 の変更 にの変更	う <u>こ</u> 得られた 得られた 続柄: は"ながあ	<u>とを誓彩</u> ない場合 い"(死 る"(一	いただ は、変 名 の み ・ (2) と う と う と う と う と う と う と う と う と う と	変見も記	下記に自動 理由にその動 更) 記入してく <i>†</i>	遅・捺 事情を	<u>印をして</u> 記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 名 変更理由 住所の変更	けるい事情により □保証人住 □保証人住	身上に より旧 所や調 所や調	関する 保証人の 野便物等 野便物等 等送付会	一切の の署名 新 等送付5 等送付5 先の変夏	近任を負 ・捺印を 印 の変更 にの変更	う」こと 得られた	<u>とを誓彩</u> い"(宛 る"(一 を除き、 人住所	いただ は、変 名のみ ・(2) 原則とし のみ	き、更理変見を記して任日	下記に自動性 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	響・捺 事情を ごさい 更物等選	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 名 変更理由 住所の変更 (2)保証	けるい事情による □保証人住 □保証人住 人住所及び郵	身上に より旧 所や調 所や調	関する 保証人の 野便物等 野便物等 等送付会	一切の の署名 新 等送付5 等送付5 先の変夏	近任を負 ・捺印を 印 の変更 にの変更	う」ことでは、	<u>とを誓彩</u> い"(宛 る"(一 を除き、 人住所	いただ は、変 を名のみ ・(2) 原則とし のみ 変わる場	き、更理変見を記して任日	下記に自動 理由にその動 更) E入してくか 保証人と郵便	響・捺 事情を ごさい 更物等選	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 名 変更理由 住所の変更 (2)保証 変更項目 氏 名	けるい事情による □保証人住 □保証人住 人住所及び郵	身上に より旧 所や動 所や動	関する 保証人の 野便物等 野便物等 等送付会	一切の の署名 新 等送付5 等送付5 先の変夏	近任を負 ・捺印を 印 の変更 にの変更	う」ことでは、	とを誓彩 い"((いただ は、変 を名のみ ・(2) 原則とし のみ 変わる場	き、理変記しては合	下記に自動性 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	響・捺 事情を ごさい 更物等選	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 名 変更理由 住所の変更 (2)保証 変更項目	は □保証人住 □保証人住 □保証人住 人住所及び郵 □保証人住	身上に より旧 所や部 便物 所及で	関する: 保証人の 野便物等 等送付が 野便物等	一切の の署名 新 等送付5 等送付5 先の変夏	近任を負 ・捺印を 印 の変更 にの変更	う」ことでは、	とを誓彩 い"((にただは、変 を名のみ・(2)・ 原則とし のみ・変わる場が必要	き、理変記しては合	下記に自動性 (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本)	響・捺 事情を ごさい 更物等選	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 変 更 田 住所の変更 (2)保証 変 更 項目 氏 名	□保証人住 □保証人住 □保証人住 人住所及び郵 □保証人住 郵 便 番	身上に より旧 所所で動物 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	関する・保証人の野野の関連を受ける。	一切の の署名 新 等送付 持 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 と の 等 と の り の り の り の り り り り り り り り り り り り	近任を負 ・捺印を 印 の変更 をの変更 しが失	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	<u>とを誓</u> 続い。 い"(を を 住 氏 も し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	3名のみ・(2)・原則としのみが必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が	変記 では 日本	下記に自乳 理由にその乳 引入してくか 保証人と郵便物等記 携帯電話	響・捺 事情を ごさい 更物等選	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 変 更 田 住所の変更 (2)保証 変 更 項目 氏 名	□保証人住 □保証人住 □保証人住 人住所及び郵 □保証人住 郵 便 番 市区町村以	身上に 所所便所 号 下 更 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	関する・保証人の野野の関連を受ける。	一切の の署名 新 等送付 持 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 と の 等 と の り の り の り の り り り り り り り り り り り り	近任を負 ・捺印を 印 の変更 をの変更 しが失	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	<u>とを誓</u> 続い。 い"(を を 住 氏 も し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	3名のみ・(2)・原則としのみが必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が	変記 では 日本	下記に自乳 理由にその乳 引入してくか 保証人と郵便物等記 携帯電話	と 持た さか 等は 大	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
※やむを得 フリガナ 氏 変 更 田 住所の変更 (2)保証 変 更 項目 氏 名	□保証人住 □保証人住 □保証人住 本 便 番 市区町村以 ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で ・ で	まり 所が まり 下 更 称	関する 保証人の 野便物等 きょう で	一切の の署名 新 等送付 持 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 送 の 等 と の 等 と の り の り の り の り り り り り り り り り り り り	近任を負換	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	<u>とを誓</u> 続い。 い"(を を 住 氏 も し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	3名のみ・(2)・原則としのみが必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が	変記 では 日本	下記に自動性 はいます では、	を 持た	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
やむを得る。 * フリガナ 名 変 理 由 住所の変 保証で 変	□保証人住 □保証人住 □保証人住 私住所及び郵 □保証人住 郵 便 番 市区町村以 たの登録・変	身上に 所所便所 号 下 更 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	関する人の物質を受ける。	一切の の署名 新 等送付付 行変 等 先の 等送 係 条 と の 等 送 の を き と の き と う の も り る り を り を り を り を り を り を り と り と り と り と	近任を負	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	<u>とを誓</u> 続い。 い"(を を 住 氏 も し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	3名のみ・(2)・原則としのみが必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が必要が	変記 では 日本	下記に自発性 (1) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	を 持た	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
************************************	□保証人住 □保証人住 □保証人住 本 便 番 市区野・変 ・ 数 務 先 名 住	まり 所が 明から ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり ままり まま	関保部の特別を対している。 「おいっぱい」では、 はいっぱいでは、 はいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいまいま	一切の 新	任を負	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	<u>とを誓</u> 続い。 い"(を を 住 氏 も し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、 し、	いただ変 (名のみ) 原則とし のみの変が必 が道所県	き 更 変 記 に に に に に に に に に に に に に	下記に自動性	と 特別 と	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。 い。 続杯	丙 :
やむを得る。 * フリガナ 名 変 理 由 住所の変 保証で 変	□保証人住 □保証人住 □保証人住 本 便 番 市区野・変 ・ 数 務 先 名 住	まり 所が便所 号 下 更 称 所	関保の関係を対している。とのでは、対象を対しては、対象を対しては、対象を対しては、対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対	一切の 新	<u>任を</u> ・	う」こと 得られた はが 身上 は、" は、" と は、、 は、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、、 し、	上を 誓場合 い。" () () () () () () () () () (いただ変 (名のみ) 原則とし のみの変が必 が道所県	き 更 変 記 で に に に に に に に に に に に に に	下記に自発性 (1) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	客・捺ち さ物等先 認	印をして記入して 旧	てくださ てくださ 印	い。	丙 :